TOMOYA TAKINAMI

WEB DEVELOPEMENT — — WEB DESIGN

PROFILE

初めまして。福島県出身の瀧浪智也です。2018年からドイツのミュンヘンに住んでいます。ミュンヘンのWeb制作会社で3年間経験を積み、フルタイムで働く傍ら2023年8月からフリーランスとしても活動を始めました。Web制作会社に勤務している間は、ベルリンの写真家、医療系、ドイツに拠点を置く日系のコンサルティング会社など、多種多様な業界のWeb制作を手掛けてきました。経験を積んでいくなかで、より個人や小規模ビジネスのお手伝いをしたいと考えフリーランスの道を選びました。
お客様とユーザーとの接点をデザインしウェブ上で形にすることで、お客様が抱えている課題をWebサイトを通して解決し、ビジネスの成長を促進することを常に意識しています。
日本国内はもちろん、海外の様々な Webサイトを研究し、使用されているアニメーションの再現やトレンドのデザインを把握するなど、知識を常にアップデートし実際のプロジェクトに取り入れています。そうすることでお客様のアイデンティティを確立し、他社との差別化を図っています。

WORKING PRINCIPLE

私はお客様と働く上で、プロジェクトの進行状況やタスクを見える化することで情報の透明性を図り、コミュニケーションにおいても包み隠すことのないオープンなコミュニケーションを大切にしています。プロジェクトが始まると同時に、オリジナルのプロジェクト管理シートをお客様と共有し、常に進捗状況を確認していただけます。

透明性　信頼性　素早い対応　締切厳守

SERVICES

以下のいずれかに該当する、または相談したい場合は、いつでも無料の見積もり相談を致しますのでお気軽にお問い合わせください。

- 新しい**Webサイト**を作りたい
- ビジネスを始めるために**Webサイト**が必要
- **ブログ**を始めたい、または**ランディングページ**を作成したい
- アーティストとして、自分の作品を紹介するための**ポートフォリオ**が欲しい
- Webサイトのデザインの**レイアウトがスマートフォンになると崩れてしまう**
- 既存のWebサイトに**新しい機能**の追加や一部のページの**再設計**を考えている
- 既存のWebサイトの**ユーザーインターフェースの改善**や**コンテンツの保守、運用**にかかる時間を見直したい
- Webサイトの**読み込みが遅い**
- Webサイトの**ユーザーを追跡**し、行動をより理解し、ビジネスの成長を促進したい

カジュアルなオンラインミーティングもいつでも受け付けています。**こちら**からご連絡ください。

WORK EXPERIENCE

Nayoki GmbH - ジュニア フロントエンド エンジニア
2022年7月 - 現在 / ミュンヘン・ドイツ

Pixelperfektion - ジュニア フロントエンド エンジニア
2021年6月 - 2022年6月 / ミュンヘン・ドイツ

pheenetz GmbH - フロントエンド エンジニア
2020年10月 - 2021年1月 / ミュンヘン・ドイツ

- HTML, (S)CSS, JavaScript, PHPとWordPressを使用しWebサイトのデザインおよびコーディングを行い、レスポンシブデザインとクロスブラウザ対応を確保
- ユーザーエクスペリエンスを向上させるためにお客様の状況に応じて求められる機能を拡張および追加
- 既存のWebサイトのユーザーインターフェースの改善
- お客様のオンラインマーケティングビジネスを促進するために、Google Tag ManagerとGoogle Analytics 4を導入
- Webサイトのパフォーマンスを分析し、読み込み速度などを改善

- 私がこれまで取り組んできたプロジェクトは、上記のWeb制作会社のWebサイトにてご覧いただけます。さらに詳しく知りたい場合は、お気軽にご連絡ください。

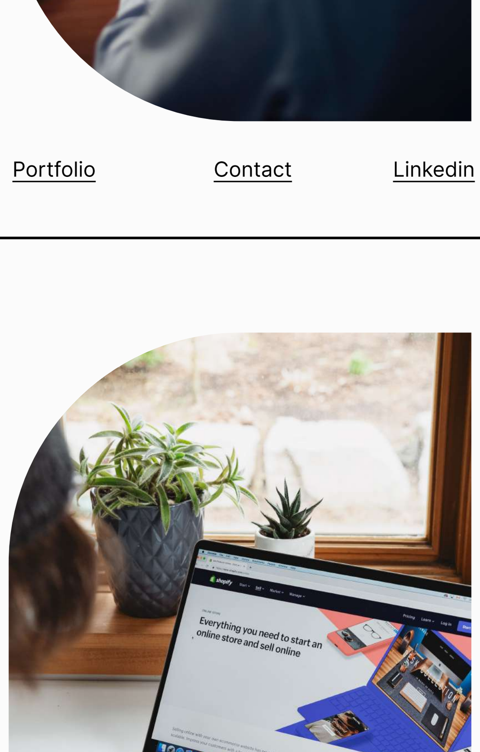
WORK FLOW

制作の流れ

01 初回ミーティング

- 現在の課題
- Webサイトの目標
- ターゲットユーザー
- Webサイトのテーマ/コンセプト
- 色彩、トーン
- Webサイトのコンテンツ

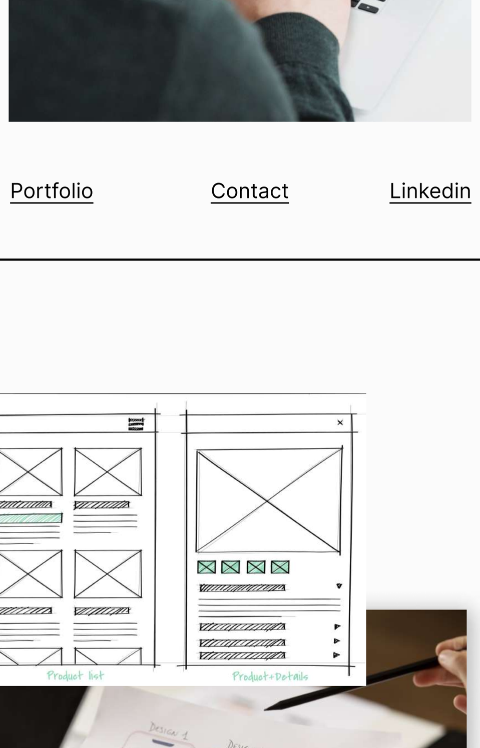
Webサイトの方向性を決定し、プロジェクトを成功させるために、初回のミーティングは非常に重要です。ミーティング前に、お客様にヒアリングシートをお渡しします。希望するWebサイトの種類や解決したい課題などについて記入していただき、ミーティングでさらに詳しくヒアリングを行い、ターゲットユーザーの決定やWebサイトの目標等を設定していきます。またデザイン、色彩、コンテンツなどの視覚的要素に関するビジョンを共有する機会もあります。
プロジェクトの進行状況は、共有するプロジェクト管理シートにて常に確認することができます。



02 分析

- 他のWebサイトの分析
- 業界のトレンドを検索

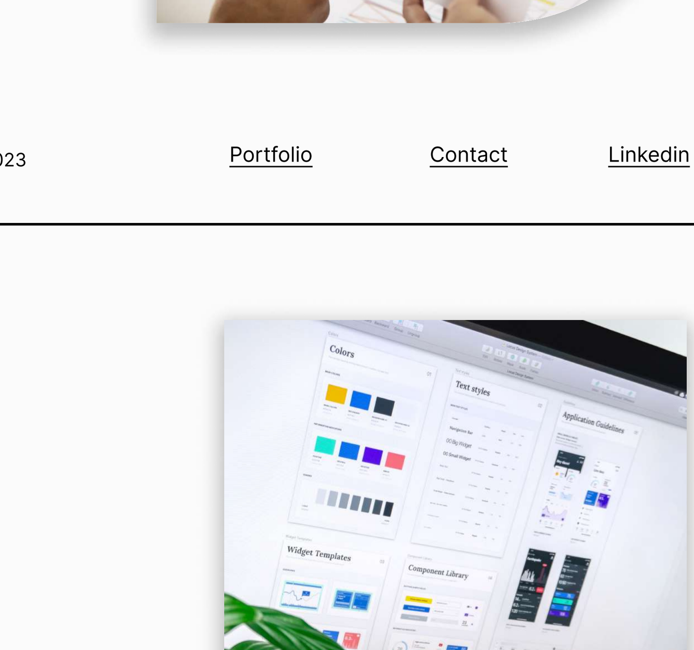
ここでは初回ミーティングでヒアリングを行った内容とWebサイトの目標を考慮しながら、同業界のWebサイトのデザイン、必要な機能、および現在のトレンドを分析します。リサーチを行った後、デザイン、配色、総合的な雰囲気の参考となるWebサイトをご提案させていただき、それらをベースにお客様と共にご希望のWebサイトのイメージを固めていきます。
同時進行でお客様には、文章、見出し、写真などWebサイトに必要なコンテンツをご準備していただきます。



03 ワイヤーフレーム

- 情報やコンテンツの整理

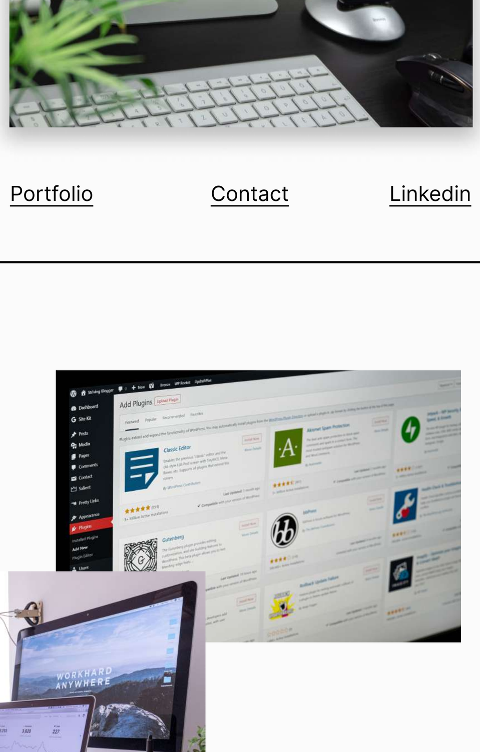
ここではWebサイトに配置する文章や写真などの要素を整理し、目標を達成するための構造を視覚的に表現するためにワイヤーフレームを作成します。
ワイヤフレームにはグラフィカルな要素は含まれず、基本的には家の設計図のようなものです。Webサイト上で要素がどのように配置され、機能するか、全体のイメージと方向性を把握することができます。これはデザインとコーディングに進む前に重要なステップです。



04 デザイン

- コンテンツ
- フォント
- 配色
- アイコン
- 写真

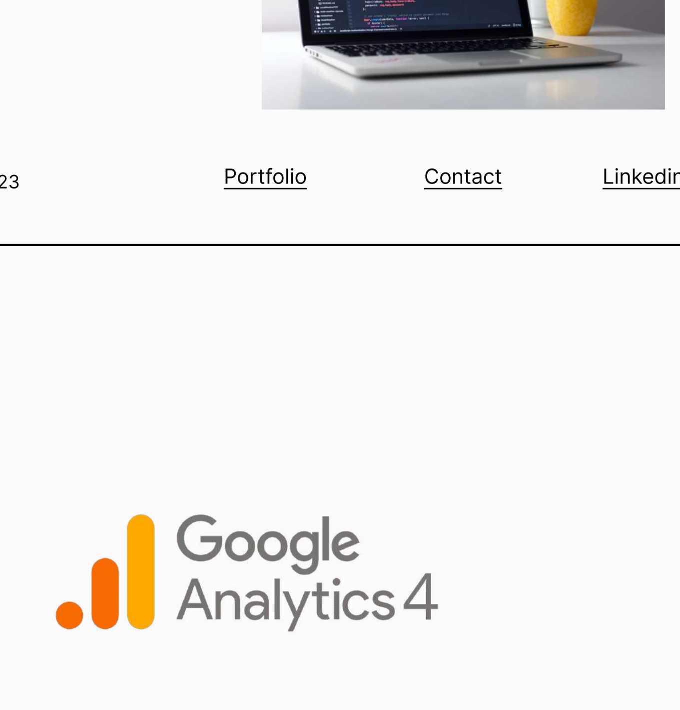
ワイヤーフレームをもとにFigmaというデザインツールを使用し文章、色、フォント、画像などを組み合わせてデザインしていきます。Figmaのアカウントをお持ちでない場合でも、ブラウザ上でデザインファイルにアクセスし、いつでも簡単にデザインの確認やコメントを書くことができ、透明性のあるコミュニケーションを確保します。



05 コーディング

- WordPressなどのCMSを使用し、レスポンシブデザインや、どのブラウザでも機能するWebサイトの構築
- アニメーションの実装
- ランディングページの作成
- ホスティング、ドメイン
- CMSの使い方ワークショップ

決定したデザインをもとにWebサイトのコーディングに入ります。もしWebサイトにブログが含まれる場合は、カスタムコンテンツ管理システム（CMS）のひとつであるWordPressを使用してブログを構築します。そうすることで、簡単に記事を投稿することができます。もしWordPressに慣れていない、または使用した経験がない場合は、Webサイト公開前に簡単なワークショップを行い、使い方をご案内いたします。



06 サイト保守運用

- 新機能の追加、一部のページのデザイン変更
- CMSシステムのバージョンアップや保守運用
- ウェブサイトのバックアップ
- テキストや写真の差し替えなどの作業
- Webサイトのパフォーマンスの向上（例：Webサイトの読み込み速度）
- Webサイト上でユーザーの行動の追跡（Google Tag ManagerとGoogle Analytics 4の導入）

またWebサイト公開後に新機能追加やデザイン変更など、Webサイトの保守運用なども行っています。
Web業界は移り変わりが早いので、Webサイトで使用されているプラグインやCMSのバージョンも頻繁に更新されるため、Webサイトの機能やプラグインをそのままにしておくと、正常に動作しなくなる可能性が高くなります。
そこで、このようなリスクを回避するために、Webサイトのメンテナンスサービスから新機能の追加まで幅広くお引き受けしています。

THANK YOU

無料お見積もりを申し込む